

TETSU-TO-HAGANÉ

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

新年を迎えて.....	1
展 望	
鉄鋼生産技術の展望—昭和 50 年の歩み—.....	3
論 文	
レースウェイ形成に関する冷間模型実験.....	25
水素による溶鉄の脱硫速度.....	33
水素-アルゴンプラズマによる鉄および鉄クロム合金の 脱炭および脱窒.....	43
熔融 FeO-CaO-SiO ₂ スラッグの表面張力および密度.....	53
純鉄の凝固時における気孔生成におよぼす水素の影響.....	62
Cr 肌焼鋼の切りくず処理性に及ぼす快削性元素, 熱処理 組織および冷間加工の影響.....	72
臨界応力拡大係数 K_{ISCC} による高力ボルト遅れ破壊 感受性の評価.....	82
引張変形を与えたフェライト・パーライト鋼中のひずみ 分配と延性破壊ボイドの発生.....	90
0.8%C 鋼の炭化物の球状化におよぼすクロム, モリブデンおよびバナジウムの影響.....	100
Fe-Cr-Al 合金の高温耐酸化性におよぼす C, Ti 量の影響	108
技 術 報 告	
UAD 焼鈍について.....	126
技 術 資 料	
ガスタービン用耐熱合金.....	133

NO. 1
VOL. 62
JAN. 1976

日本鉄鋼協会

The Iron and Steel Institute of Japan

Koidanren Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan

price:

excl.